

令和元年度 第1回 子育てサポーターフォローアップ講習会 を開催しました!

子育てサポートプラザでは、川口市の子育て支援の一環として“子育てサポーター”の養成・派遣などを行っています。子育てサポーターとは、川口市子育てサポーター養成講座を修了し認定を受け、登録をしているボランティアのかたで、現在93名いらっしゃいます。(令和元年9月末現在)主に、市内の催し(講座や行事など)において託児のボランティア活動を行っていただいています。

登録後においても資質向上を目的に、年2回の「子育てサポーターフォローアップ講習会」に参加いただいています。今回は、9月4日(水)にかわぐち市民パートナーステーションで開催した講習会の様子をご報告いたします。

“はぐくみあう家族”～家族にふれてそれぞれの思いを話し合う～

今回の講習会には25名の子育てサポーターのかたにご参加いただきました。

講師に臨床心理士の馬場教子先生をお迎えし、子どもを取り巻く環境の変化や現在の子育ての特徴について学びを深めました。

少子化や核家族化の影響により、子ども同士や祖父母との関わりが減少していること、同じ年代の子と比べたり、周囲を意識しすぎた子育てになっていることなど様々なお話しをしていただきました。

障がいのある子どもとその家族を取り上げた映像では両親や姉妹、家族全員が成長しあう姿に、涙ぐむ受講者が多く見受けられました。講座後の交流会では様々な人との関わりのなかで子どもなりに考え、成長すること、家族ができていくことを感じたと言われた受講者もおられました。



交流会ではグループに分かれ、子育てサポーター活動について一人ずつお話していただきました。活動に関する悩みを共有したり、今年度新たにサポーター登録をされた受講者へ活動を始めるにあたってのアドバイスをしたりと充実した時間となったようです。